

【山口市】令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果

全体の結果

- 【問題正答率】
- ・小学校の全国との比較は、国語がやや低く、算数がやや高い。
 - ・中学校の全国との比較は、国語・数学・英語の3教科ともやや高い。
- 【質問紙調査】
- ・「授業におけるICTの活用」に関する項目は、全国平均より高い。
 - ・地域行事の参加や地域貢献に関する項目は、全国平均よりやや高い。
 - ・学習が好きかどうかを問う項目は、全国平均よりやや低い。



学力調査

校種	教科	結果の分析	今後の指導の重点
小学校	国語	「読むこと」領域の、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する問題ができています。	「書くこと」領域について、図表やグラフを用いて、自分の考えが伝わるように工夫して書く指導をします。
	算数	「図形」領域の、正方形の意味や性質についての理解を問う問題ができています。	「図形」領域について、辺と面積の関係について、言葉や数を用いて説明する学習指導の工夫を図ります。
中学校	国語	「話すこと・聞くこと」領域の、目的や場面に応じて質問する内容を検討する問題ができています。	「読むこと」領域について、文章の構成や展開、表現の効果について読み取る指導を充実します。
	数学	「数と式」領域の、数と整式の乗法の計算問題ができています。	「データの活用」領域の、データ分布の傾向について、数学的な表現を用いて説明する学習に力を入れます。
	英語	「読む」領域において、まとまった英文から必要な情報を正確に読み取ったり、要点を捉えたりすることができています。	「話す」「書く」領域について、英語で自分の考えや気持ちを伝え合うなどの「言語活動」に力を入れます。

質問紙調査

結果の分析	今後の指導の重点
<ul style="list-style-type: none"> ・授業でICT機器を活用して学習する機会が多く、児童生徒はその効果を実感しています。 ・地域の行事に参加し、地域や社会を良くしようとする児童生徒が多いです。 	<p>学習の大切さを理解していますが、学習が好きという児童生徒はやや少ないです。学習内容とともに、教科の魅力を伝える授業改善をしていきます。</p>

全体を通して

小学校→中学校の学力調査の分析	今後の方策
<p>(※現中学校3年生が小学校6年生の時は、コロナ禍のため、全国学力・学習状況調査を実施していません。)</p>	<p>下位1割の児童生徒を支援する基礎基本の充実や、上位1割をさらに伸ばす発展的な学習の充実等のために、学習形態の工夫やICTの積極的な活用を通して、個別最適な学習を進めていきます。</p>

全教育活動を通して、山口市教育の重点にある「次代が求める学び力を育む教育」を推進し、よりよい未来を創る『生きる力』を児童生徒に付けていきます。

